

# 教 師 ノ ー ト

日付	2011年12月 4日
単元	クリスマス
テーマ	神様に信頼して従う
タイトル	マリヤとヨセフと天使
テキスト	ルカ1:26-38
参照箇所	マタイ1:18-24
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	ルカ1:38
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	<a href="#">小下1巻クリスマス</a> <a href="#">小下2巻クリスマス</a> <a href="#">幼2巻2題2課</a> <a href="#">幼1巻2題1課</a>
<b>□導入</b>	<p>12月に入りました。イエス様がお生まれになったクリスマスまで、感謝をしながら一日一日を過ごしましょう。今月のお話は、神様がイエス様をどのようにして、この世界におくられたのかを聖書からみていきます。</p> <p>今日のお話に登場するのは誰だかわかりますか？イエス様のお父さんとお母さんになる人のお話です。</p>
<b>□ポイント1 マリヤさんのもとに天使があらわれました</b>	<p>ガリラヤのナザレという町に、マリヤさんという女の人が住んでいました。マリヤさんは神様を愛し、毎日神様に喜ばれる生活をしていました。彼女は大工をしていたヨセフさんと婚約していました。マリヤさんは、ヨセフさんと結婚が決まっていたので、これからのことなどいろいろと考えながら、毎日幸せに生活をしていました。</p> <p>そんなある日のことでした。神様から遣わされた天使ガブリエルが、マリヤさんのところへ突然あらわれました。そしてマリヤさんに向かって「マリヤよ」と呼びました。マリヤさんは驚いてふり向きしました。マリヤさんが見ると、そこには白く輝く天使が立っていました。天使の着物は雪よりも白く、その顔は美しく輝き、マリヤさんにほほえんでいました。</p> <p>そして天使はこのように言いました。「おめでとう、恵まれた方。神様があなたと一緒にいらっしゃいますよ」マリヤさんは、あまりにも突然のことだったので、「おめでとう、恵まれた方」と言われても意味がわかりませんでした。そしてこのあいさつは何のことだろうかと、考え込んでいました。</p>
<b>□ポイント2 マリヤさんは天使の言葉を受け入れました</b>	<p>すると天使が言いました。</p> <p>「マリヤ。怖がることはありません。神様はあなたに素晴らしいことをしてくださるのです。あなたはすぐに赤ちゃんが与えられます。そして男の子を産みます。その子の名前をイエスとつけなさい。その子は『神の子』と呼ばれます。」</p> <p>マリヤさんはびっくりして答えました。</p> <p>「どうしてそのようなことが起こるでしょう。私はまだ結婚もしていないのです。」</p> <p>すると天使が言いました。</p> <p>「マリヤ、よく聞きなさい。聖霊があなたの上に臨んで、聖い神様の力があなたのうちに命を創造されるのです。ですから、生まれてくる子どもは聖い者で、神の子と呼ばれます。」</p> <p>「あなたの親類のエリサベツも、あんなに年を取っているのに赤ちゃんが与えられたのですよ。神様にできないことは一つもありません。」</p>

最初、マリヤさんはどうして救い主の母になるのかわかりませんでした。けれども、天使のことばを信じました。そしてはっきり答えました。

「確かに私は神様の前に小さな者にすぎません。すべて神様の言われたとおりにいたします。どうぞいま言われたとおりになりますように。」

マリヤさんがこう言うと、天使は見えなくなりました。

### □ポイント3 ヨセフさんは夢の中で天使に会いました

マリヤさんの上に聖霊が臨んで、聖い神様の力で赤ちゃんが与えられました。このことを婚約者のヨセフさんは知りました。ヨセフさんは本当にビックリしました。

ヨセフさんは正しい人であったので、マリヤさんに赤ちゃんが与えられたことがみんなに知られる前に、そっと別れる決心をしました。それはヨセフさんなりの優しさであり、マリヤさんにとっても一番良いことだと思ったからです。

ところが、このように考えていると、その夜に神様からつかわされた天使が夢に現れて言いました。

「ダビデの子ヨセフよ、恐れなくてマリヤを妻として迎え入れなさい。マリヤに与えられた赤ちゃんは聖霊によって宿ったのです。やがてマリヤは男の子を産みます。その生まれた赤ちゃんにイエスと名前を付けなさい。この方は人々を罪から救ってくださる方です。」

これらの出来事は、むかし神様の預言者を通して言われていた「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」ということが実現するためでした。

ヨセフさんは眠りから覚めると、天使の言葉を信じて受け入れました。そして言われたとおりに、マリヤさんと結婚することにしたのでした。

### □結論 マリヤさんもヨセフさんも神さまのご計画を受け入れました

マリヤさんは天使から神様のご計画を聞いたとき驚きましたが、

「おことばどおりこの身になりますように」と、神様のご計画に従う信仰をいいあらわしました。

ヨセフさんも、マリヤさんに赤ちゃんが出来たとき、はじめはそのことを受け入れることができませんでしたが、夢の中で天使から神様のご計画を聞いて、マリヤさんと結婚したのです。

### □適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

1. マリヤさんの心の中にも、ヨセフさんの心の中にも、自分たちの身に起こったことに対して本当の解決はありませんでした。でも、天からその解決が示されたのです。

私たちの中にも、自分の力ではどうすることもできないことにぶつかることがあると思います。そんなとき、神様は必ず答えを下さるお方です。そのことを信じてお祈りしましょう。

2. マリヤさんもヨセフさんも、神様のご計画が知らされたとき、その神様のご計画を信じて従いました。ですから神様はすばらしいことをなさって下さったのです。

神様は私たち一人一人にもすばらしい計画をもっています。その計画を実現させるためには何が必要なのでしょう？マリヤさんとヨセフさんが従ったように、私たちも神様の計画を受け入れて従うことが大切です。神様がしなさいと言われたことには、従えるようにお祈りしましょう。